

これでいいのか？ 2020東京オリンピック・パラリンピック開催計画



第1回 提言討論会

競技施設建設計画の現状と課題・対案



背景：駒沢オリンピック公園
右上：2020年五輪施設計画

来年2月にI O Cに提出される2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催基本計画の作成が本格化しつつあります。

オリンピック憲章の理念と目的を実現するオリンピックの開催基本計画の作成にあたっては、簡素で環境にやさしい計画、選手の安全と快適な競技環境確保など「アスリート・ファースト」、障害者や弱者との共生、都民スポーツの発展、被災者・被災地の復興の促進、北東アジアの平和への貢献など、ひろい都民・国民の論議が必要です。こうした課題にこたえるための討論会の第1回として、「2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会」と新日本スポーツ連盟附属研究所準備会の共催で「2020東京オリンピック・パラリンピックへの提言討論会」を企画しました。今回は、開催基本計画の中心課題である競技施設をめぐる問題を柱に多面的な角度から検討することをテーマとします。ぜひご参加下さい。



— 語り手 —

競技施設建設計予定地の現地調査報告＝その課題と対案

- ・萩原純一 「都民の会」事務局長
新国立競技場のあり方を考える
- ・森まゆみ 「神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会」の代表
開催時期の気象条件と選手・観客の安全を考える
- ・伊藤静夫 日本体育協会スポーツ科学研究所
自然保護とオリンピック
- ・飯田陳也 日本野鳥の会東京

日時：2014年5月31日（土）午後1時30分から17時
会場：エデュカス東京7階ホール：有楽町線麴町下車徒歩5分
参加費：1000円 学生500円（会場費・資料代として）

問い合わせ・申し込み：新日本スポーツ連盟東京都連盟

TEL：03-3981-1345 FAX：03-3981-8315



主催

2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会（オリパラ都民の会）
新日本スポーツ連盟附属スポーツ科学研究所設立準備会